

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 26日  
住 所 越谷市平方406  
県内企業等の名称 株式会社 岩本綿機 埼玉工場  
代表者役職氏名 代表取締役社長 岩本 英嗣

株式会社 岩本綿機 埼玉工場

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社 岩本綿機 埼玉工場は社訓である「会社は社会に貢献するためにある」に基づき地域、社会に行動し、社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	IT導入による電子化や複合機等の裏紙使用などパーペラス化を推進する。また、工場内照明もLED化へ取り組み省エネを推進する。 <(現状値)2021年 > ①コピー用紙使用枚数:20000枚 ②LED化率:0% ③電力使用量:約2400kwh/年	<2030年に向けた指標> 2021年比①50%削減 ②100% ③2200kwh/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比①15%削減 ②50% ③2300kwh/年
社会	事業所周辺の環境整備 <(現状値)2021年の数値> 事業所周辺の樹木伐採 1回/年・のべ2人参加	<2030年に向けた指標> 4回/年・のべ8人の参加 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・のべ4人の参加
経済	繊維機器製造において生産性の向上を図り、売上増加を目指す ①自社の機械製造の開発・試作 2回/年 ②売上金額 約2500万円(機械単価)	<2030年に向けた指標> ①10回/年 商品化 ②売上金額 4000万円 <取組開始3年後に向けた指標> ①5回/年 ②売上金額 3200万円

### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。